



足立区議会だより

発行/足立区議会
https://www.gikai-adachi.jp No. 299

第3回臨時会

新しい議会構成決まる

副議長に 佐々木 まさひこ 議員 就任

議長・副議長あいさつ



議長 鹿浜 昭



副議長 佐々木 まさひこ

区民の皆さまには、平素より区政並びに区議会に對しまして、格別のご理解・ご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

緊急事態宣言が解除されたとはいえ、引き続き感染防止を図りながらも区民の皆さまの生活を支え、地域経済を立て直すことが急務です。

このたびの令和2年第3回臨時会において副議長を新たに選出し、新体制での議会運営をスタートいたしました。世界中に大きな影響を及ぼしている新型コロナウイルスにつきましては、区でも国や都の動向を注視しつつ、区内医療機関の体制整備や中小企業への緊急経営融資等、様々な緊急対策を講じています。

区議会といたしましては、一日も早く安心・安全に暮らせる足立区の実現のために、区民の皆さまのご意見やご要望を区の緊急対策や支援策に反映させ、共にこの苦境を乗り越えていく覚悟です。また、区民の皆さまには、外出自粛等、感染予防対策にご協力をいただきましたことを心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルスに対する区議会の取り組み

足立区議会では、新型コロナウイルスウィルスの感染拡大防止策と影響を受けた方々への緊急対策や支援等が速やかに実施されるよう、これまで3回にわたる臨時会で、区の補正予算案等を審議してきました。

また、令和2年2月には「足立区議会新型コロナウイルス対策本部会議」を設置し、区民の皆さまからの様々なご要望やご意見が区の緊急対策に反映されるように適宜、区と協議を行っています。

特に多くの方々から強いご要望やご意見があったPCR検査体制の強化については、区議会から区及び足立区医師会に要望書を提出し、区内のPCR検査センター設置の実現に一翼を担うことができました。

その他にも、特別定額給付金申請受付の早期化や、持続化給付金申請サポート会場の区内設置等、区民の皆さまのご要望を区に伝え、実現に結び付けてきました。

今後とも区議会は新型コロナウイルス対策に全力で取り組んでいきます。

令和2年第3回臨時会

会議のあらまし

6月8日に、令和2年第3回臨時会(会期1日)を開会しました。

副議長決まる

くぼた美幸副議長の辞職に伴い、副議長選挙が行われ、佐々木まさひこ議員が当選し、就任しました。

常任委員会・議会運営委員会・特別委員会の委員構成決まる

議長の指名により、常任委員会委員及び議会運営委員会委員を選任したほか、特別委員会の設置及び委員の辞任に伴い、新たな委員を選任しました。その後、各委員会で委員長・副委員長の互選が行われました。

特別委員会を設置

子ども・子育て支援対策調査特別委員会

調査項目: 「保育ニーズに応じたサービスの確保」「教育・保育の質の向上」「少子化対策」「子どもの貧困対策」「妊産婦支援」に関すること

議会選出監査委員選任に同意

議会選出監査委員の工藤哲也議員、長井まさのり議員の監査委員退任に伴い、後任監査委員として、ただ太郎議員、いいくぼ昭二議員の選任同意が区長より求められ、議会はこれに同意しました。

可決した区長提出議案

◇令和2年度足立区一般会計補正予算(第6号)

足立区議会委員会委員名簿 (令和2年6月8日現在)

委員会名	委員氏名 (◎: 委員長 ○: 副委員長)
総務委員会 (定数8名)	◎渡辺 ひであき ○ぬかが 和子 せぬま 剛 長井 まさのり おぐら 修平 土屋 のりこ
区民委員会 (定数7名)	◎大古 竹重 ○山中 ちえ子 古しづや さよこ 瀨上 隆
産業環境委員会 (定数7名)	◎岡 安 たかし ○きたがわ 秀和 石毛 かずあき 伊藤 のぶゆき 中島こういちろう
厚生委員会 (定数8名)	◎白石 正輝 ○水野 あゆみ いいくら 昭二 横田 ゆう ただ太郎 銀川 ゆい子
建設委員会 (定数7名)	◎小泉 ひろし ○鈴木 あきら 高山 のぶゆき 西の原 えみ子 市川 おさと
文教委員会 (定数8名)	◎吉岡 茂 ○浅子 けい子 佐々木まさひこ たがた 直昭 長澤 こうすけ 長谷川 たかこ
議会運営委員会 (定数12名)	◎かねだ 正 ○古性 重則 鈴木 あきら 岡が 和茂 岡 たかし ぬか 和子 くぼた 幸 工 藤 哲也 長谷川 たかこ
交通網・都市基盤整備調査特別委員会 (定数11名)	◎伊藤 のぶゆき ○瀨上 隆 白石 正輝 鈴木 あきら 大古 竹重 工藤 哲也 中島こういちろう しづや 竜一
子ども・子育て支援対策調査特別委員会 (定数11名)	◎さの 智恵子 ○高山 のぶゆき 小泉 ひろし 横田 ゆう 長井 まさのり 市川 おさと かねだ 正 水野 あゆみ
災害・オウム対策調査特別委員会 (定数11名)	◎長澤 こうすけ ○石毛 かずあき 吉岡 茂 岡安 たかし くぼた 美のり 渡辺 ひであき 土屋 のりこ 杉本 ゆう
エリアデザイン委員会 (定数11名)	◎はたの 昭彦 ○せぬま 剛 古性 重則 浅子 けい子 いいくら 昭二 ただ太郎 にたない 銀川 ゆい子

補正額 25億1千750万7千円
予算総額 3千757億7千円

◇足立区事務手数料条例の一部を改正する条例

東京都屋外広告物条例等の改正に伴うもののほか、規定を整備するもの

◇足立区が管理する特別区道等の技術的基準に関する条例の一部を改正する条例

道路構造令の改正に伴うもののほか、規定を整備するもの

◇専決処分した事件の報告及び承認について(条例制定)

足立区の公の施設等について新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため利用の特例を定める条例を制定するもの

補正額 30億6千280万3千円
予算総額 3千18億3千円

◇令和2年度足立区国民健康保険特別会計補正予算(第1号)を改正するもの

足立区育英資金条例の一部を改正するもの

◇議決を得た契約の変更

補助第25号線六町加平橋取付道路整備工事その1

◇令和2年第1回、第2回臨時会

新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応のため、4月23日に令和2年第1回臨時会、5月11日に第2回臨時会(いずれも会期1日)を開会しました。

可決した区長提出議案

◇令和2年度足立区一般会計補正予算(第3号)

報告

◇訴えの提起について

児童扶養手当過払金及び遅延損害金並びに訴訟費用を請求するもの

◇和解について

生業資金貸付金の償還残額の弁済について和解するもの

裏面に続く

令和2年第2回臨時会

可決した区長提出議案

◇令和2年度足立区一般会計補正予算(第5号)

補正額 4億234万円
予算総額 3千732億6千223万1千円

報告

◇専決処分した事件の報告及び承認について(補正予算)

令和2年度足立区一般会計補正予算(第4号)

特別委員会の最終・中間報告(要旨)

第3回臨時会にて、待機児童・子ども支援対策調査特別委員会

子ども支援対策調査特別委員会は調査を終了し、最終報告を行いました。また、交通網・都市基盤整備調査特別委員会、災害・オウム対策調査特別委員会及びエリアデザイン調査特別委員会は中間報告を行いました。

待機児童・子ども支援対策調査特別委員会

本特別委員会は、待機児童対策及び子どもの貧困対策の推進並びに妊産婦支援に関することについて調査研究を進めてきました。

待機児童対策について

令和2年4月1日時点での待機児童数は、平成31年の同日時点から120人減少し、過去最少の3人となりました。この結果は評価に値しますが、今後も待機児童ゼロの実現に必要な保育需要に対応しつつ、保育の質の確保と適正な保育施設運営が実施されることが求められます。

補正額 710億2千135万7千円
予算総額 3千728億5千989万1千円

◇和解について

婦人福祉資金貸付金の償還残額の弁済について和解するもの

◇損害賠償額の決定について

西新井区民事務所で相手方が椅子から立ち上がった際に、椅子の破損部分にコートが引っ掛かり、コート表面に損傷を与えたことに対する損害賠償額(1万円)の決定

子どもの貧困対策について

「未来へつなぐあだちプロジェクト」第2期足立区子どもの貧困対策実施計画では、子どもの経験や地域との関わり強化をはじめ、外国にルーツを持つ子どもたちへの支援等が新たに盛り込まれました。今後は、この第2期計画を地域、企業、団体との協働・協創のもと着実に進めていくことを求めます。

妊産婦支援について

妊娠前から産後期の母子保健事業を充実することにより、養育困難や生活困窮を未然に防ぐ仕組みである「あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト(ASMAP)」等、妊娠前から子育て期までの切れ目のない支援を地域との協働で実施してきました。今後は、都の「とうきょうママパパ応援事業」による支援や国の補助を活用した産後ケア事業等、支援体制のさらなる充実が図られることを望みます。

最後に、子どもたちが、夢と希望を持って成長していける社会の実現のために、健やかに生まれ育つ環境を整備するとともに、切れ目ない子育て支援の一層の充実が図られることを望み、本委員会の報告とします。

交通網・都市基盤整備調査特別委員会

本特別委員会は、交通網の整備及び誘致促進並びに都市基盤整備に関する調査研究を進めてきました。

都市交通施策について

花畑地域でのバス交通の検証運行は、検証開始に向けて、運行ルートや収支率等、多くの課題解決が求められます。また、バス路線網及び交通広場の整備、新たな交通サービスの実現等を進めることが求められます。

北綾瀬駅整備について

平成31年3月に代々木上原方面への直通運転を開始したものの、駅改装等工事や新駅ビル工事が工期延伸や完成時期未定となっており、利用者の安全対策や地域住民への周知の徹底が求められます。

竹ノ塚駅付近の鉄道高架化及び駅高架下利用について

線路内の埋設物撤去のため全線高架化及び踏切解消が令和4年3月に延期となりました。早期完成を目指すため、鉄道事業者との連携、国や都の協力を得ていく必要があります。駅高架下利用等も、にぎわいや区民の生活に資する施設の誘致に努める必要があります。

鉄道路線網の強化等について

環七高速鉄道及び地下鉄8号

線の実現に向けて、今後も交通政策審議会答申に示された課題の整理と問題点の検討、早期実現に向けた促進大会等を強化し、地域の機運醸成を図る必要があります。また、東京女子医科大学東医療センター移転も踏まえ、都交通局に日暮里・舎人ライナーの混雑緩和を要請し続ける必要があります。

災害・オウム対策調査特別委員会

本特別委員会は、災害、放射能及びオウム真理教(アレフ)対策等に関することについて調査研究を進めてきました。

災害及び被災対策について

区では、避難所利用等のさらなる強化に努めていますが、令和元年台風19号では3万人を超える区民が避難することになり、江東5区大規模水害広域避難計画では対応できない多くの課題が浮き彫りとなりました。水害時の避難や避難所のあり方等について、早急に具体的な計画を策定し、対策を推進するように強く求めていきます。

地区防災計画について

区では、新規策定や既計画見直しのためのワークショップを開催していますが、災害から区民を守るために、高齢者や障がい者等の意見を踏まえた配慮をするとともに、町会・自治会だけにとどまらず、若者や女性、関係団体等を含めた地域全体と連携し、活動を推進することを

要望してまいります。

オウム真理教(アレフ)対策について

区は、令和元年8月に「足立区反社会的団体の規制に関する条例」に基づいた過料処分を行いました。今後も「足立区反社会的団体の規制に関する条例」に基づく報告請求を強く求め、情報把握に努めるとともに、オウム真理教(アレフ)の早期解散に向けた対策をより一層強化するように求めていきます。

放射能対策について

原子力発電所の被災、事故に対応する地域防災計画の早急な具体化と、情報発信の一層の工夫及び真に必要な施策を継続・推進することを要望します。

エリアデザイン調査特別委員会

本特別委員会は、エリアデザインに関する調査研究を進めてきました。千住エリアは、北千住駅東口周辺の再開発の動きや千住大川端地区等の大規模なマンション開発計画があり、人口の急激な変動や、開発動向を踏まえた計画の策定を要望します。

各地域のエリアデザインについて

綾瀬・北綾瀬エリアは、綾瀬駅前開発予定地の計画は白紙の状態が続いており、事業者との協議を継続しながら、地域の意向を踏まえ、開発規制と誘導の早期実現を図る必要があります。一方で、北綾瀬ゾーンは交通利便性の向上が不可欠であり、特に北綾瀬駅前交通広場の実現に

向けてさらなる調査・協議等を進めることを求めます。

六町エリアは、(仮称)六町駅前安全安心ステーションの令和3年3月の完成を目指しており、まちの強みを生かしたエリアデザインの推進を要望します。

江北エリアは、東京女子医科大学新東医療センター建設工事に加え、江北小学校等の関連工事が予定されており、戦略的なまちづくりの展開を要望します。

花畑エリアは、文教大学誘致の実現をきっかけとした地域のにぎわいの創出や積極的な大学連携を進めることを要望します。

竹の塚エリアは、鉄道高架化工事の進捗状況と民間開発の動向を注視し、区の北の玄関口としてふさわしいまちづくりを推進することを要望します。

西新井・梅島エリアは、地域住民の強い要望である西新井駅東西の通行機能の向上等、エリア内の課題を解決し、地域のさらなる活性化等を要望します。

本特別委員会は、建設的な議論をより一層重ね、調査研究を続けていく必要があります。

会派役員の紹介

足立区議会自由民主党
幹事長 かねだ 正
副幹事長 工藤 哲也
同 伊藤のぶゆき

足立区議会公明党
団 長 たがた 直昭
幹事長 長井まさのり
副幹事長 くぼた 美幸
同 吉田 こうじ
同 さの 智恵子

日本共産党足立区議団
団 長 ぬかが 和子
幹事長 はたの 昭彦
副幹事長 西の原えみ子
同 山中 ちえ子

足立区議会立憲民主党
幹事長 鈴木 あきら
副幹事長 おぐら 修平
同 銀川 ゆい子

足立区議会改革を
全力で押し進める会
幹事長 土屋 のりこ
副幹事長 長谷川たかこ

編集後記

第3回臨時会では、副議長の選出をはじめ、各委員会委員等の議会構成が変わりました。また、各会派役員変更に伴い、広報委員会の構成も変わりました。今後も、読みやすく、分かりやすい紙面づくりに努めます。

- (議 長) 鹿浜 昭
- (副 議 長) 佐々木まさひこ
- (議 員) かねだ 正
- (議 員) 工藤 哲也
- (議 員) 伊藤のぶゆき
- (議 員) たがた 直昭
- (議 員) 長井まさのり
- (議 員) くぼた 美幸
- (議 員) ぬかが 和子
- (議 員) はたの 昭彦
- (議 員) 鈴木 あきら
- (議 員) 土屋 のりこ